

留萌高・成田さん、岩崎さん 全国食品コンヘ



カズチー親子ふりかけのPRに向け、意気込む成田さん（右）と岩崎さん

カズチーでふりかけ

「地元PRしたい」

【留萌】留萌高情報ビジネス科3年の成田葵依さん（17）と岩崎美翔さん（18）が、11月に東京で開かれる「第13回全国高等学校フードグランプリ」の本選に出場する。2人は人気のつまみ「カズチー」を用いた「カズチー親子ふりかけ」について、商品の魅力などをアピールする。

グランプリは伊藤忠食品のイベントで販売実績が主催し、地域の食材を活用などの商品開発部門と、商品企画のアイデアを募るチャレンジ部門があり、両

学校祭、道の駅でも好評

部門で60校169商品の応募があった。商品開発部門は留萌高含め6校が本選に出場し、プレゼンテーションや試食審査で商品をPRする。北海道からの出場は2024年の網走桂陽高以来。

ふりかけはカズチーと、市内の井原水産の「にしんかずのこ親子南蛮味噌」を合わせたもので、昨年の3年生が課題研究で「カズニコの新たな味わい方」と開発に着手。しつとりした食感が特徴だ。2人は「先輩の取り組みを生かし、留萌のPRへつなげたい」と応募し、書類審査や試食審査を勝ち抜いた。

2人は7月の学校祭に加え、8月には道の駅るもい内のもい農協のアンテナショップでもふりかけを販売。「プチプチした食感がおいしい」などの声が寄せられた。「チーズが入っていてうれしい」と喜ぶ子どももいた。

2人は本番に向けてプレゼンテーションの準備を加速させている。また、海の課題を解決する商品で競う高校生大会「LOCAL FISH CANグランプリ」でも、11月に東京で開かれる決勝大会に出場する。

2人は「正月以外にも日常的に食べられるカズニコの魅力を伝え、留萌をPRしたい」と意気込んでいる。

（折田智之）